**様　　　式　　　集**

様式１

令和　年　月　日

**質　問　書**

四国中央市長　　篠原　実　　様

四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務に係る企画提案について、次のとおり質問書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 所　　属 |  |
| 担 当 者 名 |  |
| メールアドレス |  |
| 電話／ＦＡＸ |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 件　　　名 | 実施要領・仕様書・（　　　　　　　）のページ番号　－（番号）  題名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）について |
| 内 容 | |

様式２

**回　答　書**

　令和　年　月　日

四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務

提案参加予定事業者　各位

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　四国中央市長　　篠原　実

四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務に係る企画提案について、照会のありました質問事項に対する回答は、次のとおりです。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 質問  番号 | 質問箇所 | 質問内容 | 回　答 |
| １ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ２ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ３ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ４ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ５ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ６ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ７ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ８ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| ９ | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |
| 10 | （　　　　）の（　　）頁  題名（　　　　）について |  |  |

※回答票の様式は、各者からの質問内容・質問総数に応じて予告なく変更する場合がある

様式３

令和　年　月　日

四国中央市長　　篠原　実　　様

住所又は所在地

商号又は名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務

受託者選定のための参加表明書

「四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務」に係る企画提案に参加したいので、関係書類を添えて意思を表明します。

なお、次に掲げる全ての項目について、事実と相違ないことを誓約します。

　①公告文書の参加資格に掲げる全ての条件を満たしていること。

　②この参加表明書及び関係書類の内容については事実と相違ないこと。

　③本業務に関する資料を本業務以外の目的で使用しないこと。

　④本業務で取得した情報を第三者へ開示し、及び漏洩しないこと。

担当者及び連絡先について

　（１）担当者名

　（２）電話番号

　（３）FAX番号

　（４）メールアドレス

様式４

**資格事項確認書**

住所又は所在地

商号又は名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 欠格事項 | 該当チェック |
| １ | 入札参加資格審査申請書（令和３・４年度四国中央市建設工事等入札参加資格審査申請書（測量・建設コンサルタント等））を提出している者又は入札参加資格審査申請書を本業務の公募に係る参加表明書の提出期限の前日までに提出する者であること。 | □　はい　　□　いいえ |
| ２ | 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定の全てに該当しない。 | □　はい　　□　いいえ |
| ３ | 四国中央市建設工事等入札参加資格停止措置要綱（平成16年四国中央市告示第35号）に基づく入札参加資格停止期間中にない者である。 | □　はい　　□　いいえ |
| ４ | 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てがなされている者でない。 | □　はい　　□　いいえ |
| ５ | 民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てがなされている者でない。 | □　はい　　□　いいえ |
| ６ | 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団、同条第６号に規定する暴力団員である役職員を有する団体又はそれらの利益となる活動を行う者でない。 | □　はい　　□　いいえ |

* 「該当チェック」欄に記入の上、提出してください。

**様式５**

**会社概要調書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名 |  | |
| 代表者名 |  | |
| 会社所在地 | 本社 | 所在地：  電話番号：  FAX番号： |
| 四国中央市との  契約権限を  有する営業所等 | 所在地：  電話番号：  FAX番号：  電子メール： |
| 設立年月日 |  | |
| 資本金 | 百万円 | |
| 直近の年間売上高 | 百万円 | |
| 直近年度決算当期純利益 | 百万円 | |
| 従業員数  （令和４年４月１日時点） | 正規社員　　　　　名（内 技術士（衛生工学部門（廃棄物・資源循環、廃棄物管理、廃棄物管理計画のいずれか）を有する者　　　名） | |
| 測量・建設コンサルタント等の登録を行っている部門 |  | |
| 業務内容 |  | |
| 会社の特色 |  | |
| 本業務担当部署名 |  | |
| 担当部署所在地 |  | |
| その他特記事項 | | |

**様式６**

**業務実績調書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | | 発注者名 | 契約期間 | 業務内容 |
| １ |  |  | 年　月  ～  年　月 |  |
| ２ |  |  | 年　月  ～  年　月 |  |
| ３ |  |  | 年　月  ～  年　月 |  |
| ４ |  |  | 年　月  ～  年　月 |  |
| ５ |  |  | 年　月  ～  年　月 |  |

（注１）プロポーザル参加資格要件（７）に該当する実績を直近から記載すること（上限５件）。ただし、処理方法おいて焼却を除く処理方法の施設の実績がある場合はそちらを優先的に記載すること。

（注２）履行が確認できる書類として、TECRIS登録の写し等を添付すること。

様式７－１

**管理技術者調書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | | 生年月日 | | |
| 所属・役職 | | | | |
| 専門分野（廃棄物部門での従事期間も記載すること） | | | | |
|  | | | | |
| 保有資格（資格の種類、部門、取得年月日） | | | | |
|  | | | | |
| 主な業務実績 | | | | |
| 業務名 | 発注機関 | | 履行期間 | 業務概要・担当内容等 |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |

（注１）１年以上の直接的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

（注２）四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務仕様書第７節　業務管理に該当する実務経験を記載すること（上限３件）。ただし、処理方法おいて焼却を除く処理方法の施設の実績がある場合はそちらを優先的に記載すること。

（注３）履行が確認できる書類として、TECRIS登録の写し等を添付すること。なお、会社の業務実績調書の履行確認書類で確認できる場合は、添付不要とする。

様式７－２

**主担当技術者調書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | | 生年月日 | | |
| 所属・役職 | | | | |
| 専門分野（廃棄物部門での従事期間も記載すること） | | | | |
|  | | | | |
| 保有資格（資格の種類、部門、取得年月日） | | | | |
|  | | | | |
| 主な業務実績 | | | | |
| 業務名 | 発注機関 | | 履行期間 | 業務概要・担当内容等 |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |

（注１）１年以上の直接的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

（注２）四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務仕様書第７節　業務管理に該当する実務経験を記載すること（上限３件）。ただし、処理方法おいて焼却を除く処理方法の施設の実績がある場合はそちらを優先的に記載すること。

（注３）履行が確認できる書類として、TECRIS登録の写し等を添付すること。なお、会社の業務実績調書の履行確認書類で確認できる場合は、添付不要とする。

様式７－３

**照査技術者調書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | | 生年月日 | | |
| 所属・役職 | | | | |
| 専門分野（廃棄物部門での従事期間も記載すること） | | | | |
|  | | | | |
| 保有資格（資格の種類、部門、取得年月日） | | | | |
|  | | | | |
| 主な業務実績 | | | | |
| 業務名 | 発注機関 | | 履行期間 | 業務概要・担当内容等 |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |
|  |  | |  |  |

（注１）１年以上の直接的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

（注２）四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務仕様書第７節　業務管理に該当する実務経験を記載すること（上限３件）。ただし、処理方法おいて焼却を除く処理方法の施設の実績がある場合はそちらを優先的に記載すること。

（注３）履行が確認できる書類として、TECRIS登録の写し等を添付すること。なお、会社の業務実績調書の履行確認書類で確認できる場合は、添付不要とする。

様式８

令和　年　月　日

**四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務**

**企画提案誓約書**

四国中央市長　　篠原　実　　様

住所又は所在地

商号又は名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

「四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務」に係る企画提案書の提出にあたり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。なお、万一これに違反した場合は、評価対象から除外されても、一切異議ありません。

１．委託先事業者選定期間中は、本業務に係る第三者を介しての営業行為及び庁舎外での折衝等は一切致しません。また、貴市からのご依頼以外の営業行為は行いません。

２．提案内容は虚偽がなく、本業務仕様書の要件を全て満たすこと、四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務に定められた仕様書、企画提案書の記載内容について事実と相違ないこと、及び貴市にご提供できる最適な仕様であることに相違ありません。

３．貴市より提供された情報は、一切他へ漏らしません。

４．提出する企画提案書は、四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務仕様書に定められた仕様及び提案内容を全て満たすものとし、仕様に基づき公告に明記されている契約上限額から追加の費用を生じることなく当該上限額の範囲内において対応することを誓います。

様式９

　令和　年　月　日

**四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務**

**価格提案書**

四国中央市長　　篠原　実　　様

住　　所

商号又は名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

「四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務」に係る企画提案書の提出にあたり、下記の金額にて価格提案します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 億 | 千万 | 百万 | 十万 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

【注意事項】

1. 提案価格は、契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載すること。
2. 金額の前に「￥」を記入すること。
3. 提案価格に関する明細書（様式は任意）を同封すること。
4. 必ず封筒に封入封緘のうえ、提出すること。（封入封緘の方法は、本様式集末尾のページを参照のこと。）

様式10

令和　年　月　日

**参　加　辞　退　届**

四国中央市長　　篠原　実　　様

住所又は所在地

商号又は名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

この度、四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式実現可能性調査業務に係る企画提案について、参加表明書を提出しましたが、都合により参加を辞退いたします。

【価格提案書の封入封緘方法】

①封筒の表には、「四国中央市長宛」、「業務名」、「提案者名」及び価格提案書用の封筒であることの表記を記入すること。

封筒表（長形３号）

四国中央市長様

四国中央市可燃ごみ処理施設燃料化処理方式

実現可能性調査業務

価格提案書　在中

　　　　　　　提案者　株式会社○○○○

②価格提案書（様式10）及び明細書（任意様式）を封筒に入れ、価格提案書に押印した印鑑をもって封緘すること

封筒表（長形３号）

価格提案書

同じ印鑑